

大阪・関西万博に関する情報提供

1. チケット販売数

<前売り期間のチケット販売数>

総計 1200 万枚

うちチケット販売枚数 969 万枚

うち販売見込み数 230 万枚

※教育旅行 160 万枚、団体旅行 70 万枚

<これまでのチケット販売数>

4/18 日時点 約 998 万枚(団体への販売見込みを含めて約 1,238 万枚)

(出典) <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20250421-01/>



2. 開幕1週間の来場者数

		来場者数	うち AD 証入場者数
4/13	日	146,426 人	22,087 人
4/14	月	70,488 人	16,828 人
4/15	火	63,719 人	15,938 人
4/16	水	73,869 人	15,166 人
4/17	木	82,692 人	15,040 人
4/18	金	93,908 人	15,187 人
4/19	土	108,773 人	14,692 人
合計		639,875 人	114,938 人

(出典) <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20250421-02/>



3. 主要な指摘事項と事実関係

■ 大阪・関西万博の運営課題の改善について

【事実関係】

- 大阪・関西万博が開幕したが、4月13日には約14万人にお越しいただき、翌日以降も、多くの皆さまにご来場をいただいている。その中で生じた様々な課題については、博覧会協会とともに一つ一つ課題解決を図っているところ。
- 例えば、
 - ・ゲート入退場時の混雑に対しては、案内・誘導の改善を講じるほか、移動基地局等による通信容量の拡大や簡易Wi-Fiの設置を実施。
 - ・会場内案内についても、課題の大きかったトイレについては、案内板を会場内の約70か所に設置。
 - ・また、携帯の充電切れに対しては、貸し出しモバイルバッテリーの数を6倍に増やした。
 - ・入場に必要なQRコードの事前準備についても呼びかけを行っている。
- いずれにせよ、会期中に発生する課題については、博覧会協会と緊密に連携しながら随時対応していき、184日間の会期を通じて継続的に改善を図っていくことで来場者の満足度を高めていきたい。

<公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会のホームページはこちら>

<https://www.expo2025.or.jp/>



<週報のバックナンバー(過去発行分)はこちら>

<https://www.meti.go.jp/policy/exhibition/shuho.html>

